

陳 情	受 理 番 号	157	受 理 年 月 日	令和6年8月20日	付 託 委員会	教育福祉
件 名	あじゃ保育園における水漏れ改修工事について					

みだしの件について、別紙のとおり陳情いたしますので、よろしくお願ひいたします。

あじゃ保育園における水漏れ改修工事について

陳情趣旨

令和5年3月にあじゃ保育園（那覇市安謝2丁目15番2号）1F天井より水漏れが起こり、主な原因を2F床下からの漏水と推測し、翌月4月に修繕を行うための調査を行ったが、あじゃ保育園が位置する安謝福祉複合施設は躯体そのものが複雑で正確な原因を特定できないまま、2階床下の水抜きや、1階に天井からもれてくる水をバケツに集め処分するなどの対応を現在もやっている。しかし時間の経過とともに天井にカビの発生や腐敗が生じたため、天井の張替えや緊急対応として令和6年6月に業者による防水のために漏水対策シートを張る工事をおこなったが、現在も一向に漏水が改善される様子がないばかりか漏水量は増加している。那覇市との契約書によれば、第9条1項に修繕に関してはあじゃ保育園独自で行うこととあるが3項において1項の規定によりがたいと認めるときは、これと異なる定めをすることができる」と謳われている。これまでに様々な手立てをおこなってきたにも関わらず解決に向けた糸口が一向に見当たらず時間と労力、費用、子どもたち職員、保護者の不安感が募るばかりである。あじゃ保育園に通う子どもたち、当施設で働く職員の安全、保護者においては安心して預けられる保育園であることを担保するために、那覇市に原因調査協力及び調査や原因究明に必要な資料の提供を含む協力を願いたく陳情する。

陳情理由

- 1, 現在も約1年を掛け複数の業者が調査に入るが根本的な原因が究明できていない。
- 2, 子どもたち、職員に健康被害を出すことなく、安全な保育環境を保障するとともに、職員が数名毎日水抜き作業（漏水を雑巾や吸収材に吸わせ搾り取る作業）に膨大な時間を割くこともなく、本来の保育業務に専念できるようにしていきたい。
- 3, 対応が遅れ、根本的な原因が特定されないまま修繕工事がおこなえず、現在の状態が続くと、激しく施設・設備に劣化が起こり、いずれ大規模な修繕工事をおこなわなければならない。
- 4, 大規模修繕の際、保育ができない状況（2階1・2歳児の保育室が使用できない状況、場合によっては3・4・5歳児保育室も使用ができなくなる状況）や莫大な工事費用を支出することとなり保育園が健全な運営に支障をきたす為、原因究明・解決に向けた早急な対応並びに協力を求める。